

環境かわら版



いちのみや530作戦実施中！
1人1日53gのごみ減量を！

No. 60
(2014年12月1日 発行)

一宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） にかかると温室効果ガス排出量をお知らせします。

市では、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、市全域から排出される温室効果ガスを、1990年度を基準年として、中期目標である2020年度に15%削減することを目標としています。

この度、2011年度の温室効果ガス排出量（推計値）の集計がまとまりましたのでお知らせします。

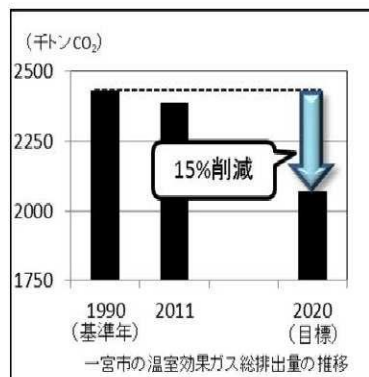
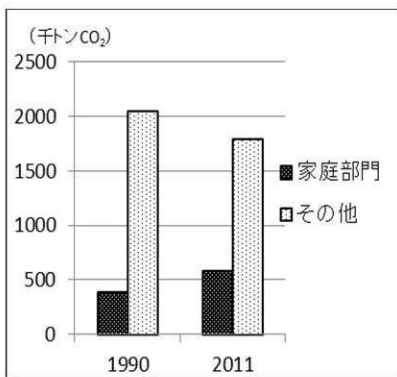
	排出量 (トﾝCO ₂)
1990年度 (基準年)	2,430,720
2010年度	2,417,324
2011年度	2,382,877
前年比	98.6%
基準年比	98.0%

●節電定着するも微減
2011年度の排出量は、前年比で1.4%の減

少となりました。東日本大震災以降に節電・省エネが定着したものの、原子力発電所が停止し火力発電の占める割合が増加したことなどにより、温室効果ガス排出量としては微減に留まりました。

部門別の比較では、全体の排出量の4割を占める産業部門で基準年比28%減と大幅な減少となりました。2011年度の工業出荷額は前年度比増であり、企業の省エネ対策や従業員への環境教育などの取り組みによる成果が大きいと考えられます。

●家庭部門の削減を
一方で、民生家庭部門や廃棄物部門は、基準年比でそれぞれ58%増、24%増と大幅に増加しています。特に家庭からの排出量は



全体の約2割を占めており、家庭部門での排出削減が目標達成のために重要となっています。家庭での節電や省エネ、ごみ減量の推進について積極的な行動をお願いします。

<回 覧>

* 裏面もお読みください。

